

佐賀県医療センター好生館
空調設備自動制御機器等保守点検業務委託

特記仕様書

地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館

特記仕様書

業務名：空調設備自動制御機器等保守点検業務委託

業務場所：佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原 400 佐賀県医療センター好生館

委託期間：令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

業務内容：空調設備自動制御機器等に関して、保守点検仕様書、保守点検周期表に基づき保守点検業務を行う。

1. 総則

- (1) 本業務は、本仕様書に基づき施設管理担当者の指示に従い誠意をもって実施する。
- (2) 乙は、一切の業務につき災害事故の防止に留意し、関連事故についてはすべて受託者の補償とする。
- (3) 乙は業務上で知りえた秘密を他人に漏らしてはならない。
- (4) 乙は、業務を実施する上で必要がない施設等に、無断で立ち入ってはならない。
- (5) 乙は、業務の実施に当たっては、点検時期、作業方法等について、事前に施設管理担当者との協議を行った上で決定する。
- (6) 乙は、業務の一部または全部を第三者に委託してはならない。
ただし、甲の承認を得た場合はこの限りではない。
- (7) 本業務の検査は、点検結果報告書の提出日から10日以内に、施設管理担当者の検査により実施する。
- (8) 業務の実施に当たり、この仕様書に疑義があるとき又は定めない事項については、施設管理担当者との協議の上決定する。

2. 保守対象機器

別紙「電気設備・入退管理設備・空調設備用自動制御機器」のとおり

3. 保守点検周期

別紙「保守点検周期表」のとおり

4. 保守点検仕様

- (1) 【電気設備】A. 中央監視システム B. 自動制御機器（リモート装置）において別紙「保守点検仕様書」に基づき年1回の現地点検、月1回の遠隔診断を実施する。
【入退管理設備】A. 中央監視システム B. 自動制御機器(リモート装置)において別紙「保守点検仕様書」に基づき年1回の現地点検、月1回の遠隔診断を実施する。
【空調制御設備】A. 中央監視システム B. 自動制御機器において別紙「保守点検仕様書」に基づき年1回の現地点検、月1回の遠隔診断、年2回の遠隔収集データによる制御性評価点検を実施する。
- (2) 乙は、遠隔収集装置を乙負担にて設置する（電話回線等を含む）。尚、業務期間内の通信費および設置機器の維持費は乙負担とする。
- (3) 但し、設置機器の電気は支給する。

- (4) 遠隔収集装置により中央監視システムの動作状況、通信ネットワーク状態を自動診断し、必要に応じて保全処置をする。
- (5) 遠隔収集装置により常時各計測データを自動収集し、点検実施系統毎制御状態が正常であるかデータ解析を行う。又必要に応じて制御パラメータの調整等保全処置を行う。尚、データ収集周期に関しては、ハンチング状況が判断できる様、中央監視ポイントでは1分周期、それ以外では5分周期で収集するとすること。
- (6) エネルギー使用状況等の調査・分析業務
 - 6-1 エネルギー使用状況の集計
第一種エネルギー管理指定工場等の事業者対応として必要となる電力、ガス、油、その他エネルギー使用状況の集計をすること。
データ収集は中央監視装置及び遠隔データ収集システムの活用等、適宜必要とされる手法を用いて収集、集計するものとする。
 - 6-2 省エネルギーに向けた調査
中央監視装置及び遠隔データ収集システムの活用等、適宜必要とされる手法を用いて現状のエネルギー消費における増大要因となる箇所の絞り込みを行うこと。
 - 6-3 エネルギーデータ分析
エネルギー使用量と外気温、熱源・空調設備機器の運転状況などとの関連性を分析すること。
 - 6-4 省エネルギー対策立案
上記6-1~3項における調査、分析により得られた結果を基に、具体的な改善及び対策方法を立案すること。
 - 6-5 調査・分析結果報告及び対策検討会の実施
委託者及びその他関係者同席の上6-4項で立案した調査・分析結果と、改善・対策方法及び試算した効果(省エネルギー量)を報告すること。
また、報告内容を基に、実施可能な項目について、検討・協議すること。
 - 6-6 省エネルギーの実施報告
6-5項で選定した対策実施項目の実施結果(省エネルギー量)を報告し検証すること。
- (7) 乙は、点検を行ったときは点検結果報告書を作成し、当該点検業務終了後、速やかに施設管理担当者に提出すること。
- (8) 点検結果報告書の提出部数は2部とする。
- (9) 点検の結果、不備事項がある場合には、平面図等で具体的な場所及び状況並びに是正措置の方法等を示す資料を提出すること。
- (10) 本業務を実施するために必要な機材類は、すべて乙の負担とする。

5. 非常要請対応

- (1) 「電気設備・入退管理設備・空調設備用自動制御機器一覧表」のすべての機器に関して、非常要請対応を行う。
- (2) 対応時間は原則平日(土、日、祝日を除く)9時~18時とするが、重要度・緊急度が高いと判断される非常要請対応に関してはその限りではない。
- (3) 不具合の結果、機器交換が必要な場合は別途とする。

保守点検仕様書

【電気設備】 中央監視システム現地点検

1 / 3

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
SMS II	(1)システム情報の確認	1 年	A
	(2)インジケータ表示確認	1 年	A
	(3)データファイルのバックアップ作成	1 年	C
	(4)給電状態の確認	1 年	C
	(5)各部のクリーンアップ	1 年	C
	(6)ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1 年	C
	(7)外観点検	1 年	A
DSS II	(1)システム情報の確認	1 年	A
	(2)インジケータ表示確認	1 年	A
	(3)データファイルのバックアップ作成	1 年	C
	(4)給電状態の確認	1 年	C
	(5)各部のクリーンアップ	1 年	C
	(6)ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1 年	C
	(7)外観点検	1 年	A
SCS	(1)システム情報の確認	1 年	A
	(2)インジケータ表示確認	1 年	A
	(3)データファイルのバックアップ作成	1 年	C
	(4)給電状態の確認	1 年	C
	(5)各部のクリーンアップ	1 年	C
	(6)ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1 年	C
	(7)外観点検	1 年	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

ユニット	保守項目	標準 点検周期	作業 条件
監視用PC	(1)自動シャットダウン機能の確認 (2)各部のクリーンアップ (3)ハードディスクドライブ/光磁気ディスクドライブの機能確認 (4)光磁気ディスクドライブのヘッドクリーニング (5)インジケータ表示確認 (6)ケーブル、コネクタ類の装着状態確認 (7)冷却ファンの動作確認	1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	A C C A A A A
カラーレーザー プリンター	(1) 外観点検 (2) テスト印字による印字品質確認 (3) 操作パネルの機能確認 (4) 内部の異物、ほこり、汚れ除去 (5) ケーブル、コネクタ類の装着状態確認 (6) ネジ、ワッシャー、ナットの締付け確認	1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	A A A B B B
BMS	(1)データファイルのバックアップ作成 (2)自動シャットダウン機能の確認 (3)各部のクリーンアップ (4)自己診断プログラムによるハードウェア診断 (5)ハードディスクドライブ/フロッピーディスクドライブ/光磁気ディスクドライブの機能確認 (6)フロッピーディスクドライブ/光磁気ディスクドライブのヘッドクリーニング (7)インジケータ表示確認 (8)ケーブル、コネクタ類の装着状態確認 (9)冷却ファンの動作確認 (10)ハードウェア構成の確認	1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	A C C C A A A C A A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

ユニット	保守項目	標準 点検周期	作業 条件
UPS (BMS用 600VA)	(1)外観点検 (2)表示灯の点灯状態確認 (3)設置環境の確認 (4)実負荷時の動作確認 (5)ファンの動作確認 (6)バッテリーの異常の有無確認	1年 1年 1年 1年 1年 1年	A A A A A A
LCD	(1)設定要素の確認 ① 色ズレ、色ムラの確認 ② フォーカス確認 ③ コントラスト、画面サイズ、表示位置の確認、調整 (2)外観のクリーンアップ	1年 1年 1年 1年	A A A B
KB/MS	(1)動作点検 ①キーボード ②マウス (2)各部のクリーンアップ	1年 1年 1年	A A B

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【電気設備】 中央監視システム

遠隔によるシステム診断

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
SMS II	(1)システム情報・設定の確認	1ヶ月	A
	(2)データファイルのバックアップ作成	1ヶ月	A
	(3)システム各種ログの保存	1ヶ月	A
	(4)内部温度状態の確認	1ヶ月	A
	(5)電源・バッテリー状態の確認	1ヶ月	A
	(6)ハードディスク状態の確認	1ヶ月	A
	(7)Ethernet 通信状態の確認	1ヶ月	A
DSS II	(1)システム情報・設定の確認	1ヶ月	A
	(2)データファイルのバックアップ作成	1ヶ月	A
	(3)システム各種ログの保存	1ヶ月	A
	(4)内部温度状態の確認	1ヶ月	A
	(5)電源・バッテリー状態の確認	1ヶ月	A
	(6)ハードディスク状態の確認	1ヶ月	A
	(7)Ethernet 通信状態の確認	1ヶ月	A
SCS	(1)システム情報・設定情報の確認	1ヶ月	A
	(2)データファイルのバックアップ作成	1ヶ月	A
	(3)システム各種ログの保存	1ヶ月	A
	(4)内部温度状態の確認	1ヶ月	A
	(5)電源・バッテリー状態の確認	1ヶ月	A
	(6)Ethernet 通信状態の確認	1ヶ月	A
	(7)NC-bus 通信状態の確認	1ヶ月	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【電気設備】 自動制御機器（リモート装置）

現地点検

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
・計量B-BC盤 InflexZM 含む ・電気用リモート盤 InflexGD 含む ・計量用リモートパ ネル 多回路電力測定モジ ュール含む	(1)外観、目視点検	1 年	A
	(2)インジケータの確認	1 年	A
	(3)配線端子、取付状態の緩み確認及び増締め	1 年	A
	(4)クリーンアップ	1 年	A
	(5)メモリバックアップバッテリーの外観点検及び交換年月の確認	1 年	A

【電気設備】 自動制御機器（リモート装置）

遠隔によるシステム診断

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
・ InflexZM ・ InflexGD	(1)エラー情報の確認	1 ヶ月	A
	(2)データファイルのバックアップ作成	1 ヶ月	A
・多回路電力計測モ ジュール含む	(1)エラー情報の確認	1 ヶ月	A

作業条件

A：システムを停止せずに実施出来る点検

B：一時的にシステム停止が必要な点検

C：システムを停止しなければならない点検

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【入退室設備】 中央監視システム現地点検

1 / 2

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
SMS II	(1) システム情報の確認	1 年	A
	(2) インジケータ表示確認	1 年	A
	(3) データファイルのバックアップ作成	1 年	C
	(4) 給電状態の確認	1 年	C
	(5) 各部のクリーンアップ	1 年	C
	(6) ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1 年	C
	(7) 外観点検	1 年	A
SDS	(1) システム情報・設定情報の確認	1 年	A
	(2) 自動シャットダウン機能の確認	1 年	C
	(3) インジケータ表示の確認	1 年	A
	(4) 外観点検	1 年	A
	(5) 各部のクリーンアップ	1 年	C
	(6) ケーブル、コネクタ類の装着状態確認	1 年	C
	(7) システム状態の確認	1 年	A
監視用 PC	(1) 自動シャットダウン機能の確認	1 年	A
	(2) 各部のクリーンアップ	1 年	C
	(3) ハードディスクドライブ/光磁気ディスクドライブの機能確認	1 年	C
	(4) 光磁気ディスクドライブのヘッドクリーニング	1 年	A
	(5) インジケータ表示確認	1 年	A
	(6) ケーブル、コネクタ類の装着状態確認	1 年	A
	(7) 冷却ファンの動作確認	1 年	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

ユニット	保守項目	標準 点検周期	作業 条件
無停電電源装置	(1)外観点検	1 年	A
	(2)表示灯の点灯状態確認	1 年	A
	(3)設置環境の確認	1 年	A
	(4)ファンの動作確認	1 年	A
	(5)電圧及び電流の確認	1 年	A
	(6)実負荷時の動作確認	1 年	A
	(7)バッテリーの電圧確認	1 年	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【入退室設備】 中央監視システム

遠隔によるシステム診断

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
SMS II	(1) システム情報・設定の確認	1ヶ月	A
	(2) データファイルのバックアップ作成	1ヶ月	A
	(3) システム各種ログの保存	1ヶ月	A
	(4) 内部温度状態の確認	1ヶ月	A
	(5) 電源・バッテリー状態の確認	1ヶ月	A
	(6) ハードディスク状態の確認	1ヶ月	A
	(7) Ethernet 通信状態の確認	1ヶ月	A
SDS	(1) システム情報・設定の確認	1ヶ月	A
	(2) データファイルのバックアップ作成	1ヶ月	A
	(3) システム各種ログの保存	1ヶ月	A
	(4) ハードディスク状態の確認	1ヶ月	A

作業条件

- A : システムを停止せずに実施出来る点検
- B : 一時的にシステム停止が必要な点検
- C : システムを停止しなければならない点検

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【入退室設備】自動制御機器（リモート機器）

現地点検

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
・入退室管理用リモート盤 アクセス・コア・コントローラ含む、小型無停電電源装置含む	(1) システム情報・設定情報の確認	1 年	A
	(2) 外観点検	1 年	A
	(3) メモリ保護バッテリーの確認	1 年	A
	① メモリバックアップバッテリーの外観点検及び交換年月の確認	2 年	A
	(4) 小型無停電電源装置用バッテリーの異常の有無	1 年	A
非接触カードリーダー	(1) カードリーダー動作確認	1 年	A
	(2) LED表示確認	1 年	A
	(3) 操作音の確認、調整	1 年	A
	(4) クリーンアップ	1 年	A
	(5) こじ開け警報確認	1 年	A
	(6) 外観目視点検	1 年	A
パッシブセンサ	(1) パッシブセンサ動作確認	1 年	A
	(2) 外観目視点検	1 年	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【入退室設備】自動制御機器（リモート機器）

遠隔によるシステム診断

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
入退室管理用リモート盤（アクセス・コア・コントローラ）	(1) システム各種ログの保存	1ヶ月	A
	(2) データファイルのバックアップ作成	1ヶ月	A
	(3) システム情報・設定情報の確認	1ヶ月	A
	(4) Ethernet通信状態の確認	1ヶ月	A
	(5) IO-bus通信状態の確認	1ヶ月	A
	(6) SR-bus通信状態の確認	1ヶ月	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【空調制御設備】 中央監視システム現地点検

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
SCS	(1)システム情報の確認	1 年	A
	(2)インジケータ表示確認	1 年	A
	(3)データファイルのバックアップ作成	1 年	C
	(4)給電状態の確認	1 年	C
	(5)各部のクリーンアップ	1 年	C
	(6)ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1 年	C
	(7)外観点検	1 年	A

【空調制御設備】 中央監視システム

遠隔によるシステム診断

1 / 1

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
SCS	(1)システム情報・設定情報の確認	1 ヶ月	A
	(2)データファイルのバックアップ作成	1 ヶ月	A
	(3)システム各種ログの保存	1 ヶ月	A
	(4)内部温度状態の確認	1 ヶ月	A
	(5)電源・バッテリー状態の確認	1 ヶ月	A
	(6)Ethernet 通信状態の確認	1 ヶ月	A
	(7)NC-bus 通信状態の確認	1 ヶ月	A

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【空調制御設備】

自動制御機器(リモート装置)現地点検

対象系統

熱源廻り・冷却塔廻り・熱交換器廻り制御

蒸気廻り制御系統

オイルサービスタンク廻り制御系統

冷温水配管切替制御系統

蒸気廻り制御系統

空調機制御AC-101 職員食堂系統

空調機制御AC-102 職員食堂厨房系統

空調機制御AC-103 医事・廊下等系統

空調機制御AC-104 解剖系統

空調機制御AC-105 栄養課厨房系統

空調機制御AC-106 救急系統

空調機制御AC-107 リニアック系統

空調機制御AC-108 R I 系統

空調機制御AC-109 内視鏡系統

空調機制御AC-110 放射線系統

空調機制御AC-111 心カテ系統

空調機制御AC-112 エントランス系統

空調機制御AC-113 外来系統

空調機制御AC-201 幹部諸室系統

空調機制御AC-202 講堂系統

空調機制御AC-203 外来系統

空調機制御AC-204 医局系統

空調機制御AC-205 病理検査系統

空調機制御AC-206 薬剤系統

空調機制御AC-207 生理検査系統

空調機制御AC-208 化学療法系統

空調機制御AC-209 細菌検査系統

空調機制御AC-301 救急系統

空調機制御AC-302-1 手術ホール系統

空調機制御AC-302-2 手術ホール系統

空調機制御AC-303 院内ICU系統

空調機制御AC-304OP1系統
空調機制御AC-305OP2系統
空調機制御AC-306OP3系統
空調機制御AC-307OP4系統
空調機制御AC-308OP5系統
空調機制御AC-309OP6系統
空調機制御AC-310OP7系統
空調機制御AC-311OP8系統
空調機制御AC-312OP9系統
空調機制御AC-OP-10OP10系統
空調機制御AC-314手術バック諸室系統
空調機制御AC-315中材系統
空調機制御AC-318救急HCU系統
空調機制御AC-319救急ICU系統
空調機制御AC-320ICU医局系統
空調機制御AC-401リハビリ系統
空調機制御AC-402無菌病棟系統
空調機制御AC-501NICU系統
空調機制御AC-502分娩系統
空調機制御AC-801感染症病棟系統
空調機制御AC-E、AC-W東病棟、西病棟系統
ファンコイルユニット制御（1）-1系統
ファンコイルユニット制御（4）-1系統
ファンコイルユニット制御（5）-1系統
パッケージエアコン・ファン発停制御系統
EV機械室ファン発停制御系統
MRI緊急排気制御系統
漏水警報監視系統
水槽制御（1）系統
水槽制御（2）系統
給湯廻り制御系統
計量・計測系統
ファンコイルユニット熱量計測
自動制御盤

(デジタル式制御機器)

1 / 1

機 種	保 守 項 目	標準 点検周期
温度・湿度・露点 温度センサ (検出器・発信器)	(1)設置環境及び、取付位置・状態の確認 (2)配線端子の緩み点検及び増締め (3)クリーンアップ (4)標準試験器による実測値との誤差点検及び校正	1 年
コントローラ	(1)外観目視点検 (2)インジケータの確認 (3)配線端子、取付状態の緩み確認及び増締め (4)クリーンアップ (5)メモリバックアップバッテリーの外観点検及び交換年月の確認	1 年
操作器 (バルブ、ダンパ)	(1)外観目視点検 (汚れ・損傷・漏れ等) (2)配線端子、取付状態の緩み確認及び増締め (3)クリーンアップ	1 年
圧力センサ	(1)機器仕様の確認 (2)外観およびシール材状態の確認 (3)基準入力による出力確認 (4)機器内部の確認 (5)端子・ねじ部の増締め (6)作動状態の確認	1 年
電磁流量計	(1)機器仕様の確認 (2)基準入力による出力確認 (3)機器内部の確認 (4)絶縁テスト (対アース間) (5)端子・ねじ部の増締め (6)作動状態の確認	1 年

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

(電気式制御機器)

1 / 1

機 種	保 守 項 目	標準 点検周期
温度調節器 感震器	(1)外観目視点検及び取付状態の確認 (2)外観のクリーンアップ (3)内部機械的可動部分の動作確認 (4)比例帯又はディファレンシャルの確認 (5)調節器と操作部等関連部とのループ作動点検調整 (6)規定値の設定	1 年

(電子式制御機器)

1 / 2

機 種	保 守 項 目	標準 点検周期
検出器 発信器	(1)外観目視点検及び取付状態の確認 (2)外観のクリーンアップ (3)検出器又は発信器・調節計・操作部等 関連部とのループ作動点検調整 (4)標準試験器による実測値との誤差点検及び校正	1 年
調節計	(1)外観目視点検及び取付状態の確認 (2)外観のクリーンアップ (3)各設定の確認 (比例帯・積分値・微分値・不感帯・動作隙間) (4)検出器又は発信器・調節計・操作部等 関連部とのループ作動点検調整 (5)規定値の設定	1 年

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

機 種	保 守 項 目	標 準 点検周期
変換器	(1)外観目視点検及び取付状態の確認 (2)外観のクリーンアップ (3)検出器又は発信器・調節計・操作部等 関連部とのループ作動点検調整	1 年
操作器	(1)外観目視点検及び取付状態の確認 (2)外観のクリーンアップ (3)検出器又は発信器・調節計・操作部等 関連部とのループ作動点検調整	1 年
自動制御用 調節弁	(1)外観目視点検及び取付状態の確認 (2)外観のクリーンアップ (3)グラント部漏れ点検 (4)検出器又は発信器・調節計・操作部等 関連部とのループ作動点検調整	1 年

(管理用機器)

機 種	保 守 項 目	標 準 点検周期
煤煙濃度計	(1)本体・投光器・受光器のクリーンアップ (2)外観・内観及び取付状態の点検 (3)警報設定点の確認 (4)投光器・受光器・指示調節計のループ点検	1 年

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

機種	保守項目	標準
		点検周期
積算熱量計	(1) 外観目視点検及び取付状態の点検 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締め (4) 温度検出器・流量検出器・受信部等関連部との ① ループ作動点検・調整 (5) 実測温度及び実流量に対する出力信号の確認	1 年

(スマートスクリーン)

ユニット	保守項目	標準	作業
		点検周期	条件
スマートスクリーン	(1) バックアップバッテリーの確認		
	① バックアップバッテリー放電電圧測定	1 年	C
	② バックアップバッテリー外観点検	1 年	A
	③ バックアップバッテリー定期交換	5 年	A
	(2) 電源電圧、リップルの測定、調整	1 年	C
	(3) 各部のクリーンアップ	1 年	C
	(4) インジケータ表示の確認	1 年	A
	(5) ケーブル、コネクタ類の装着状態確認	1 年	C
	(6) 各端子の締付確認	1 年	C
	(7) 液晶ディスプレイ、タッチパネル設定の確認、調整		
① コントラストの調整	1 年	A	
② タッチパネル動作確認、調整	1 年	B	
(8) システム基本機能の確認	1 年	A	
プリンタユニット	(1) プリンタユニットの点検 (オプション)		
	① ケーブル、コネクタ類の装着状態確認	1 年	C
	② 印字濃度の確認、調整	1 年	A
	③ テスト印字による印字品質確認	1 年	A
	④ 内部の異物、ほこり、汚れ除去、クリーンアップ	1 年	C

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【空調制御設備】熱源用自動制御機器 遠隔収集データによる制御性評価点検

対象系統
熱源廻り

1 / 1

対象制御	保守項目	使用計測点	標準 点検周期
冷水・温水熱源 台数制御	(1)熱量による台数制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ④ 機器の動作確認	負荷熱量/流量 熱源機器状態 ポンプ状態 往温度 還温度	2回/年
2次ポンプ台数 制御	(1)流量による台数制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ⑤ 機器の動作確認	負荷流量 二次ポンプ状態 ヘッド圧力 バイパス弁開度	2回/年

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【空調制御設備】空調用自動制御機器 遠隔収集データによる制御性評価点検

対象系統

- 空調機制御AC-101 職員食堂系統
- 空調機制御AC-102 職員食堂厨房系統
- 空調機制御AC-103 医事・廊下等系統
- 空調機制御AC-104 解剖系統
- 空調機制御AC-105 栄養課厨房系統
- 空調機制御AC-106 救急系統
- 空調機制御AC-107 リニアック系統
- 空調機制御AC-108 RI系統
- 空調機制御AC-109 内視鏡系統
- 空調機制御AC-110 放射線系統
- 空調機制御AC-111 心カテ系統
- 空調機制御AC-112 エントランス系統
- 空調機制御AC-113 外来系統
- 空調機制御AC-201 幹部諸室系統
- 空調機制御AC-202 講堂系統
- 空調機制御AC-203 外来系統
- 空調機制御AC-204 医局系統
- 空調機制御AC-205 病理検査系統
- 空調機制御AC-206 薬剤系統
- 空調機制御AC-207 生理検査系統
- 空調機制御AC-208 化学療法系統
- 空調機制御AC-209 細菌検査系統
- 空調機制御AC-301 救急系統
- 空調機制御AC-302-1 手術ホール系統
- 空調機制御AC-302-2 手術ホール系統
- 空調機制御AC-303 院内ICU系統
- 空調機制御AC-304 OP1系統
- 空調機制御AC-305 OP2系統
- 空調機制御AC-306 OP3系統
- 空調機制御AC-307 OP4系統
- 空調機制御AC-308 OP5系統

空調機制御AC-309OP6系統
空調機制御AC-310OP7系統
空調機制御AC-311OP8系統
空調機制御AC-312OP9系統
空調機制御AC-OP-10OP10系統
空調機制御AC-314手術バック諸室系統
空調機制御AC-315中材系統
空調機制御AC-318救急HCU系統
空調機制御AC-319救急ICU系統
空調機制御AC-320ICU医局系統
空調機制御AC-401リハビリ系統
空調機制御AC-402無菌病棟系統
空調機制御AC-501NICU系統
空調機制御AC-502分娩系統
空調機制御AC-801感染症病棟系統
空調機制御AC-E、AC-W東病棟、西病棟系統

対象制御	保守項目	使用計測点	標準 点検周期
室内温度制御	室内温度制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ④機器の動作確認	空調機状態 室内温度 室内温度設定 弁開度	2回/年
室内湿度制御	室内湿度制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ④機器の動作確認	空調機状態 室内湿度 室内湿度設定 加湿弁開度	2回/年
給気露点温度制御	給気露点温度制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ④機器の動作確認	空調機状態 給気露点温度 給気露点温度設定 弁開度	2回/年
給気温度制御	給気温度制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ④機器の動作確認	空調機状態 給気温度 給気温度設定 弁開度	2回/年
給気風量制御	給気風量制御状態の点検・確認 ①実制御状態における制御精度の確認 ②実制御状態における制御の安定性の確認 ③適正な制御パラメータへの補正 ④機器の動作確認	空調機状態 VAV・CAV 風量 給気風量設定 INV回転数	2回/年
凍結防止制御	凍結防止制御状態の点検・確認 ①制御パラメータ及び制御プログラム 機器の動作確認	空調機状態 外気温度 弁状態	冬季のみ

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

対象制御	保守項目	使用計測点	標準 点検周期
インターロック制御	空調機停止時のインターロック制御 ①制御パラメータ及び制御プログラム・機器の動作確認	空調機状態 弁開度/加湿弁開度/ダクトンハ開度	2回/年
ウォーミングアップ制御	ウォーミングアップ制御状態の点検・確認 ①制御パラメータ及び制御プログラム・機器の動作確認	空調機状態 弁開度 加湿弁開度/ダクトンハ開度	2回/年

※点検周期において別紙保守点検周期表に基づき実施すること

【空調制御設備】自動制御機器(リモート装置)

非常要請対応 (下記系統は点検を実施せず非常要請対応のみとする)

対象系統

- ファンコイルユニット制御 (1) - 2 系統
- ファンコイルユニット制御 (2) 系統
- ファンコイルユニット制御 (3) 系統
- ファンコイルユニット制御 (4) - 2 系統
- ファンコイルユニット制御 (5) - 2 系統
- ファンコイルユニット制御 (6) 系統
- ファンコイルユニット制御 (7) 系統
- ファンコイルユニット制御 (8) 系統

1 / 1

ユニット	保守項目	対応時間
上記系統対象の自動制御機器	自動制御機器不具合における非常要請に関して 現地に出動し不具合の復旧作業を行う。 不具合の結果、機器交換が必要な場合は別途とする。	保守契約期間内 平日 9 ~ 18 時 (土、日、祝日を除く)